

3M Science.
Applied to Life.™

3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム CPG-III



この駐車区間は、体の不自由な方、
身体内部に障害のある方などのための
優先駐車区間です。

圧倒的な耐久性を実現した、路面用フィルムの登場！



思いやり

**駐車場の
思いやり
車室サインに**

タイヤの据え切りにも対応。劣化の
少ない長期的なサインを実現。



OK!

**工場/倉庫の
安全サインに**

従来品に比べ、フォークリフトが通行
するようなエリアでも、サインが長持ち。



思いやり

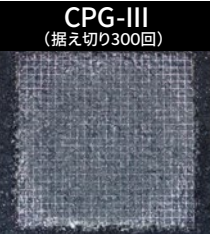
**夜間の
サインとしても
効果を発揮**

反射機能を備え、夜間でも視認性が
向上。安全・安心な駐車場を実現。



Point 1 タイヤの据え切りに対応

一般的なシートに比べて高い耐久性を実現。
タイヤの据え切りに対して、剥がれや破れ
が発生しにくく、長期間ご活用いただけます。



CPG-III
(据え切り300回)



一般的なシート
(据え切り100回)

試験方法の内容：
●タイヤ：ラジアルタイヤ/ブリジストン社製Nextry(ネクストリー)
●サイズ：215/65 R16 ●荷重：500kg(軽自動車から3ナンバーの
乗用車を想定、重量でMax 2トン車) ●測定機器概要：40mm 厚
の平滑なコンクリート基材に試験体を定法で貼付、タイヤに500kg
の荷重をかける／試験体の同一箇所を左右据え切りを行う(左右
1往復を1回として測定)

Point 2 凹凸の激しいアスファルトもOK

これまで適用が困難だった、凹凸の激しい
アスファルトにも施工可能に。施工可否
判断の手間を削減することができます。



Point 3 夜間も安全な反射機能

ガラスビーズにより反射機能を実現。夜間の
駐車場や工場・倉庫でもサインとしての役割
を果たし、安全な環境づくりに貢献します。



施工方法



[http://go.3M.com/
jp_gm_cpg_youtube](http://go.3M.com/jp_gm_cpg_youtube)

位置決め・マスキング



設置面を清掃後、設置位置を決め、
フィルム表面端部4辺にマスキングし
ます。

バックングテープの除去



フィルム裏面のバックングテープを
除去します

フィルム裏面接着剤塗布



専用接着剤をフィルム裏面に均一に塗布
し、指で触れても付着しなくなるまで十分
に乾燥させます。(室温：約20分)

下地接着剤塗布



専用接着剤をマスキング内側の設置面に
均一に塗布し、指で触れても付着しなくな
るまで十分に乾燥させます。(室温約20分)

貼り合わせ



接着剤の乾燥後、施工面にフィルム
を貼り合わせます。また、フィルム表
面端部のマスキングを除去します。

圧着



ゴムハンマーで空気を抜くよう圧着します。
特にエッジ部分は十分に圧着して下さい。
(コンパクターでも圧着可能です。)

オーバーコート混練・塗布



2液(主剤と硬化剤)のオーバーコート
をよく混ぜ合わせた後、ローラーを用い
て均一にオーバーコートを塗布します。

反射材散布



オーバーコートが硬化乾燥する前に
反射ビーズを全面に均一に散布し
ます。

完成



オーバーコートの塗り残しや反射ビーズの
散布漏れが無いことを確認します。

製品特性

3M™ スコッチカル™ ペイントフィルム CPG-III		
サイズ	最大製品幅 1240mm 最小製品幅※1100mm	
ベースフィルム	PF305 1240mm×20M (特殊アクリルフィルム／特殊金属)	
製品色	白色	
厚さ(代表値)	0.2mm(専用接着剤およびオーバーコート剤を除く)	
専用接着剤	CPG Adhesive I (ゴム系接着剤)	
専用オーバーコート剤	OVERCOAT FOR CPG3 N	
防滑性	BPN=40以上	
貼り付け温度	10～38℃	
使用可能温度	-15～65℃	

●フィルム厚：JIS K 7130 に準ずる。●防滑性：B.P.N. 値は、ASTM E303 に準ずる。 ※特性における数値は、原則として温度 20℃、湿度 65%RH での試験結果を基にしています。※1：製品幅が最小の場合、耐久性が低下する場合があります。

3M パフォーマンスギャランティにて対象プリンタ、インクをご確認ください。

http://go.3M.com/jp_gm_pg_cpg



構造図



免責事項 (詳細は各種説明書をご参照ください)

[施工に関する注意事項]

- 公道への施工は法律上、道路占用許可申請が必要です。絶対に無断で施工しないでください。
- 製品上での車両の通行時は徐行して下さい。20km/h 以上で走行される可能性のある箇所へは施工しないでください。
- 施工後はなるべく4時間以上の養生を行ってください。
- フィルム表面に専用接着剤が付着しないように、施工前にフィルム表面 (特に端部) に弱粘着タイプのマスキングテープやアプリケーションテープを貼り付けてください。専用接着剤がフィルム表面に付着した場合、専用接着剤中の溶剤成分により印刷インクが侵されます。なお、使用するマスキングテープおよびアプリケーションテープは、これらテープを剥離した際にフィルム表面に糊残りや印刷インクの剥がれ等が生じないことを事前にご確認の上、ご使用ください。
- 下地へのフィルムの圧着時に、下地の凹凸度合いによってはフィルムに穴があく場合がありますが、オーバーコート剤の塗布によって外観性の改善および当該箇所を起点とした耐久性の低下が防げます。
- オーバーコート剤を取り扱う際は、手に付着しないよう作業用手袋を着けてください。手に付着した場合はなるべく速く水や弱いアルコール等で洗い落としてください。
- オーバーコート剤は規定の量 (1㎡施工あたり主剤と硬化剤それぞれ1缶ずつ) 使用し、フィルム全面に塗布してください。またこの時、出来るだけ均一にフィルム表面に塗布してください。塗布ムラが極端な場合、経時によるオーバーコート剤の収縮等によりフィルムにシワや亀裂などの外観異常が生じる可能性があります。
- オーバーコート剤の主剤と硬化剤を1度混練すると、硬化が開始します。混練は1缶ごとに行い、混練後は完全に硬化する前にフィルムに塗布するようにしてください。オーバーコート剤は混練後、約20分で粘度が上昇し塗布しづらくなり、約1時間で概ね硬化します。
- 反射ビーズは、オーバーコート剤を塗布後なるべく30分以内に散布するようにしてください。オーバーコート剤が完全に硬化した後に反射ビーズを散布しても、反射ビーズがオーバーコート剤表面に固着せず必要な防滑性および反射性能が得られません。
- 反射ビーズはフィルム全面に散布してください。反射ビーズの散布がされていない箇所は、防滑性が低下する恐れがあります。

[施工下地に関する注意事項]

- 激しい亀裂が入った下地や脆く劣化した下地への施工はできません。
- 人による通行量が1日当たり1万人以上のエリアに施工した場合、耐久性が低下する恐れがあります。
- 貼り付け下地の新設舗装から1カ月以内の施工は避けて下さい。

[製品に関する注意事項]

- 白線や塗料上への施工は可能ですが、それらの劣化状態によっては耐久性が低下する可能性があります。
- 局所的に強い力が加わるとフィルムが裂けてしまう場合があります。(除雪作業、家具や什器等の引きずり、フィルム上にある石や異物等)
- トラックやタンクローリー等の大型車のタイヤのねじれや荷重等により、短時間で金属層の露出やフィルムの穴開き等が発生する場合があります。
- オーバーコート剤はベースフィルム(PF305)専用となっており、PF305以外のフィルム製品との組み合わせ使用が出来ません。
- 本製品は貼り付け時に専用接着剤を塗布するため、フィルム剥離後の原状復帰は出来ません。

※製品の仕様やデザインは改善などのため予告なく変更する場合があります。※掲載している製品のラインアップは予告なく変更する場合があります。

※製品ラインアップの詳細については、弊社までお問い合わせください。

- 本パンフレットに記載している事柄、技術上の資料、推奨事項などは、全て弊社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性もしくは完全性について保証するものではありません。事前にお客様の責任において製品が目的・用途に適合するかどうかをご判断ください。
- 弊社は別途定める場合を除き、製品が不良であることが証明された場合には代わりの製品を出荷させていただきますが、それ以外の責任は負いませんのであらかじめご了承ください。
- 本パンフレットに記載されていない事柄、技術上の資料、推奨事項などは、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り弊社は責任を負いません。

3M、スコッチカルは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
グラフィックス & アーキテクチュラルマーケット事業部

WEB 3M グラフィック Q

<http://www.mmm.co.jp/cg>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2021. All Rights Reserved.
DEC-194-F (210502) KY

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-123**

8:45～17:15 / 月～金 (土日祝年末年始は除く)